

記事を読んで、問いに答えましょう。

2020年11月17日朝刊 東部版

下田市立下田小で16日、北京、リオデジャネイロ両パラリンピックの陸上走り幅跳び銀メダリストで、東京大

「姿勢気を付け走ろう」

下田小に山本選手(東京パラ)

児童に講演と陸上教室

会でも日本代表に内定している山本篤選手(38)掛川市出身の講演会と陸上教室が開



児童と一緒に走り、指導する山本選手(手前) 下田市立下田小

るこつやパラ競技につ

かされた。4〜6年生の児童約160人が、トップ選手から、速く走

病気で右足を切断した

た同校5年の高木翔梧君(10)は9月、パラ競

技講習会での山本選手との出会いがきっかけで競技用義足に触れ、この日もクラスメート

と共に走った。高木君

は「つま先で走ると速くなるというアドバイスは「つま先で走ると速く走れる」と話が参考になった」と話した。

①山本選手はどんな種目の選手ですか。

()

②山本選手の「速く走れるアドバイス」を記事から抜き出して書きましょう。

()

③山本選手は「長く続けることができる秘訣(ひけつ)」をどのように言っていますか。

()

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年11月17日朝刊 東部版

下田市立下田小で16日、北京、リオデジャネイロ両パラリンピックの陸上走り幅跳び銀メダリストで、東京大

「姿勢気を付け走ろう」

下田小に山本選手(東京パラ)
児童に講演と陸上教室

会でも日本代表に内定している山本篤選手(38)は掛川市出身の講演会と陸上教室が開



児童と一緒に走り、指導する山本選手(手前)
下田市立下田小

るこつやパラ競技につ

かされた。4〜6年生の児童約160人が、トップ選手から、速く走

と共

病気で右足を切断した同校5年の高木翔梧君(10)は9月、パラ競技講習会での山本選手との出会いがきっかけで競技用義足に触れ、この日もクラスメート

いて学んだ。

講演会と教室は県の「障害者スポーツ応援隊」の事業の一環。山本選手は義足での競技の様子や日常生活などについて話し、「楽しいと思うと続けられる。自分の得意なことに打ち込んでほしい」と児童を励ました。陸上教室では、リオ大会400メートルリレーメダリストでもある山本選手が、「前を向いて姿勢に気を付けることで速く走れる」とアドバイスし、児童と一緒に走った。

①山本選手はどんな種目の選手ですか。

(**パラリンピック陸上走り幅跳び・400メートルリレー**)

②山本選手の「速く走れるアドバイス」を記事から抜き出して書きましょう。

(**前を向いて姿勢に気を付けること**)

③山本選手は「長く続けることができる秘訣(ひけつ)」をどのように言っていますか。

(**「楽しいと思うと続けられる。自分の得意なことに打ち込んでほしい」**)

年 組 名前